

令和7年第8回 吉田町教育委員会

- 1 開催期日 令和7年7月23日(水)
開会 午後 1時30分
閉会 午後 2時42分
- 2 場 所 吉田町役場 5階会議室2
- 3 出席委員 増田 真也 中村 成宏
大石 佳彦 遠藤 さとみ
- 4 議場に出席した者の職氏名 教 育 長 山田 泰巳
学校教育課長 田邊 誠 生涯学習課長 山脇 一浩
生涯学習課長補佐 望月 祐子 学校教育課長補佐 平井 奉子
主席指導主事 水嶋 浩之 指 導 主 事 田中 久美
指 導 主 事 浅井 健 学校教育課統括 川本 貴浩
- 5 会議録署名委員の署名
- _____
- 6 書 記 _____
- 7 傍聴人数 0人

次 第 (会議録概要)

1 開 会

2 教育長の報告

資料No.1

3 会議録署名委員の指名

増田委員

4 議 事

(1) 第12号議案 吉田町図書館協議会委員の任命について

資料No.2

・事務局説明 ⇒ 採決 ⇒ 異議なし ⇒ 原案どおり承認

(2) 報告事項

ア 生徒指導について

【非公開】

資料No.3

イ 令和7年度就学援助費の認定について

【非公開】

資料No.3

ウ 指定学校変更の許可について

【非公開】

資料No.3

エ 令和7年度吉田町立小・中学校の主任等の任命について

資料No.4

(3) 協議事項

ア 令和6年度吉田町教育委員会事務事業点検・評価について

・事務局説明

(委員からの質疑・意見)

【教育委員会と町長との連携】

・課長会議はどのくらいの頻度でどのように開催されるのか。 ⇒ 課長会議は月初めに1回の定例会である。出席者は、町長、副町長、教育長、理事、課長級以上の職員、吉田牧之原広域施設組合も含めて参加するものになる。ここでは、様々なテーマについて話し合いが行われるが、各課から他の課に情報を周知することとされているため、前回、御意見をいただいたこともあり、今後、課長会議等で例えば全教職員研修会の状況等を発信することが大事だと考えている。こうした場面を捉え、前回話がありました町長等、関係する課長や職員に現場を見ていただきたいというところも促していければと思い、このような記載とした。

・全課の課長が出席するのか。 ⇒ 全課長である。今までのイメージでは、行

事等で教育委員と町長が話をできる、総合教育会議で話をできる、そういった教育委員と町長の個々の関係が注目されていたが、教育委員会がどのように動いているのかということ町長と共有していくことは非常に大事だと思う。委員だけではなく教育委員会そのものをしっかり理解してもらい連携を図っていくということを考えた時に、課長会議は町長が参加をしており、教育委員会の情報を発信していくという形での連携が図れるのではないかと。前回の委員会の中では、町長に学校現場を見ていただきたいという話があって、そのことをそのまま盛り込もうと思ったが、町長の御都合もあるため、教育現場の現状を適宜発信していくこととし、調整がとれればどこかで参観いただくというような形の表現にした。

【教育委員会の情報発信】

- ・現状の確認として、以前、各小中学校のホームページを見てもらうように、教育委員会と各小中学校のホームページをリンクしたらどうかという意見があったと思うが、その後どうなったかお分かりであれば教えていただきたい。
⇒ 吉田町の教育委員会から各学校のホームページには飛べる。ただ、学校のホームページから教育委員会のホームページへは飛べない。中央小はカウンターがついていて、今日何人が見たのかが分かる。学校のホームページ自体がかなりレトロな仕組みになっているので、変えたいが、費用がかかる。4校で見積りを取り、予算要求をしたが、財政が厳しいということで予算が認められなかった。予算的な問題もあるが、課題として受け止めている。学校も使い勝手が悪いので変えたいとかなり熱望しているところだと思う。昨年度も話題になったが、最初にホームページを作った時からのシステムとなっている。昨年度のジュニアICTリーダーの研修時に、「https」の「s」がついていなかったら危険だという話題になり、そこだけは修正をかけた。教育委員会のホームページ自体も少し手を加えた。できるだけ見やすく見たいものにたどり着きやすいようにと思うが、常に見直しをしていかないといけない。学校は単独で変えることができない状況になっているので、教育委員会が関わらないといけない。よいホームページ構成ができるかどうか、大きな課題として受け止めておきたい。

5 その他

- ・今後の教育委員会等の予定について

- ・令和7年度吉田町教育委員会視察研修について
- ・吉田教育フォーラム 2025 について

6 閉 会